

4. 2013 年度地域安全学会役員選挙の結果報告

会員各位

2014 年 2 月 4 日
地域安全学会選挙管理委員会
委員長 能島暢呂

2014 年度地域安全学会役員選挙について（通知）

地域安全学会役員選挙規程にもとづき、次期役員の内候補の受け付けを公示（本学会ホームページ、2013 年 11 月 21 日）したところ、別紙のとおり候補者の届出がありました。選挙告知で通知しましたように、次期役員選出の所定数は、理事 16 名以内、監事 1 名です。

今回は候補者が所定数以内のため、地域安全学会役員選挙規程第 12 条の定めにより、候補者全員を無投票当選とし、2014 年度総会において選任することとします。なお、役員選挙規程（2006 年 5 月 20 日改正、下線部：法人化に伴う軽微な文言の修正）は以下の通りです。

以上

地域安全学会役員選挙規程

（総則）

第 1 条 この規約は地域安全学会（以下本会という。）において、総会で選任される役員（理事及び監事）の候補者の選挙に適用する。

（選挙管理委員会）

第 2 条 この規程による選挙は、「選挙管理委員会」が、これを管理する。

2 選挙管理委員会は理事会の承認をもって設置し、理事会が指名する選挙管理委員長と副委員長及び委員数名をもって構成する。

（選挙権、被選挙権）

第 3 条 投票締切日の前月 1 日から引き続き投票締切日まで正会員（正会員とは、学生会員、賛助会員以外の会員を言う）である者は、当該する役員選挙の選挙権、被選挙権を有する。

（選挙役員の所定数）

第 4 条 理事会は、会則に基づき、次期役員のうち選挙対象の役員の所定数を確認し、選挙管理委員会に通知する。

（役員選挙の通知）

第 5 条 選挙管理委員会は、候補者届出開始日とその締切日、投票開始日とその締切日を定め、次期役員の所定数を合わせ、正会員に事前に通知しなければならない。

（候補者）

第 6 条 役員に立候補する者は、3 名以上の正会員よりなる推薦人の名簿と推薦理由を添えて、選挙管理委員会に届け出ることとする。

第 7 条 候補者の届出が、指定した期日までに終わらない場合、もしくは候補者が所定数に満たない場合は、理事会は速やかに候補者を選定するものとする。

（候補者および有権者名簿）

第 8 条 選挙管理委員会は、候補者の届出終了後速やかに候補者名簿および有権者名簿を作成する。名簿は、投票開始日時から投票締切日まで本会事務局に備え付け、会員の閲覧に供する。候補者名簿には、候補者氏名、推薦人氏名、候補者の立候補理由または推薦人の推薦理由を記載する。

（投票および開票）

第 9 条 選挙は、候補者名簿に記載された候補者に対する無記名投票によって行い、第 4 条に定められた所定数までの連記とする。

第 10 条 投票用紙と郵送用封筒は、選挙管理委員会が正会員に郵送する。投票は、所定の投票用紙を所定の封筒に入れ、指定された投票先に、別に定める日時までに郵送により行う。この時、所定の封筒には有権者の氏名を自署する。

第 11 条 選挙管理委員会は、投票終了後速やかに開票を行う。

第 12 条 候補者が所定数に満たない又は同数の場合には、候補者全員を無投票当選とする。

（有効および無効票の判定）

第 13 条 以下の投票は、無効とする。

- (1) 正規の投票用紙および封筒を用いないもの。
- (2) 郵送用の封筒に、有権者の氏名が記載されていないもの。
- (3) 郵送用の封筒に、複数枚の投票用紙が封入されているもの。
- (4) 規定の数を超過して候補者名を記載したもの。

（当選者の決定）

第 14 条 有効投票数の多い者から、順次所定数に充つるまで当選者とする。

2 有効投票数が同数の場合は、年齢の若い候補者から順次当選者とする。

（選挙結果の通知）

第 15 条 選挙管理委員会は、開票終了後速やかに会員に選挙結果を通知する。

（その他）

第 16 条 役員選挙に関し本規程に定めがないことについて問題が生じた場合には、会長が専決し処理に当たる。なお、会長は直近の理事会において専決処理事項を報告し、承認を得るものとする。

付則

- 1 この規程は、2005 年 5 月 13 日から施行する。
- 2 この規程の改廃は総会の議を経なければならない。
2006 年 5 月 20 日改訂（総会承認）

2014 年度地域安全学会役員選挙候補者名簿

候補者氏名 (五十音順)	推薦者	推薦理由
(理事)		
市古 太郎	2013年度 理事会	氏は、これまで春季研究発表会実行委員会企画運営などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
糸井川 栄一	2013年度 理事会	氏は、これまで地域安全学会副会長の重責や、研究運営委員会活動、東日本大震災特別委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
梅本 通孝	2013年度 理事会	氏は、これまで東日本大震災特別委員会に関連する活動や多数の論文査読審査などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
大西 一嘉	2013年度 理事会	氏は、これまで表彰委員会や学術委員会活動、東日本大震災特別委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
大原 美保	2013年度 理事会	氏は、これまで研究運営委員会や東日本大震災特別委員会などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
岡田 成幸	2013年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や広報委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
柄谷 友香	2013年度 理事会	氏は、これまで広報委員会活動や東日本大震災特別委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
鋤田 泰子	2013年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
田中 聡	2013年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や秋季研究発表会企画運営などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
西川 智	2013年度 理事会	氏は、本学会創設期からの会員であり、これまで多くの論文査読審査や、学術委員として査読論文集の編集に関与されてきました。さらに国連国際防災戦略の策定に関与するなど高い学識を有されています。これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
秦 康範	2013年度 理事会	氏は、これまで学術委員会委員として長く活動し、学会運営に大きく貢献してきました。これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
牧 紀男	2013年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や春季研究発表会企画運営などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
松岡 昌志	2013年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や広報委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
宮野 道雄	2013年度 理事会	氏は、これまで地域安全学会会長の重責や、東日本大震災特別委員会委員長を務めるなど、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。

村上 ひとみ	2013年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や企画研究小委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
森 伸一郎	2013年度 理事会	氏は、これまで広報委員会活動や企画研究小委員会活動などを通じ、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
(監事)		
井野 盛夫	2013年度 理事会	氏は、これまで理事としての経験そして監事として学会の運営体制や会計監査を的確に実施してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の監事として推薦します。

(理事 16名、監事 1名)

2013 年度地域安全学会役員

2014.2.4 現在

会 長	宮野 道雄*	大阪市立大学 大学運営本部	
副会長	立木 茂雄	同志社大学社会学部	学術（研究・国際交流）担当
副会長	糸井川栄一*	筑波大学システム情報系	総務（会員・広報）担当
理 事	池田 浩敬	常葉大学大学院環境防災研究科	秋季研究発表会実行委員会（正）
理 事	市古 太郎*	首都大学東京大学院都市環境科学研究科	総会・春季研究発表会実行委員会（正）
理 事	岩田 孝仁	静岡県危機管理部	秋季研究発表会実行委員会（副）
理 事	大西 一嘉*	神戸大学大学院工学研究科	表彰委員会（正）、東日本大震災特別委員会担当
理 事	大原 美保*	東京大学 生産技術研究所	研究運営委員会（副）
理 事	岡田 成幸*	北海道大学大学院工学研究院	総会・春季研究発表会実行委員会（副）
理 事	加藤 孝明	東京大学 生産技術研究所	防災学協会連合組織担当
理 事	柄谷 友香*	名城大学都市情報学部	国際交流委員会（副）、広報委員会、東日本大震災特別委員会担当
理 事	清野 純史	京都大学大学院工学研究科	選挙管理委員会（副）
理 事	越村 俊一	東北大学 災害科学国際研究所	広報委員会
理 事	佐土原 聡*	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院	国際交流委員会（正）
理 事	重川希志依	常葉大学大学院環境防災研究科	
理 事	庄司 学	筑波大学システム情報系	広報委員会(副)
理 事	田中 聡*	常葉大学大学院環境防災研究科	学術委員会（正）
理 事	能島 暢呂	岐阜大学工学部	選挙管理委員会（正）
理 事	牧 紀男*	京都大学防災研究所	学術委員会（副）(電子ジャーナル(正))、防災学協会連合組織担当
理 事	松岡 昌志*	東京工業大学大学院総合理工学研究科	学術委員会(電子ジャーナル副部長)、広報委員会（副）(学術委員会担当)
理 事	村尾 修	東北大学 災害科学国際研究所	広報委員会（正）、東日本大震災特別委員会担当
理 事	村上 ひとみ*	山口大学大学院理工学研究科	国際交流委員会（正）
理 事	目黒 公郎	東京大学 生産技術研究所	研究運営委員会（正）
理 事	森 伸一郎*	愛媛大学大学院理工学研究科	表彰委員会（副）
理 事	矢代 晴実	防衛大学校システム工学群	安全工学シンポジウム担当
監 事	井野 盛夫*	常葉大学環境防災学部	
監 事	山崎 文雄 [#]	千葉大学大学院工学研究科	

*2013 年度末に改選予定の理事・監事，[#]2013 年度新規選出

顧問

伊藤 滋	小川 雄二郎	梶 秀樹	片山 恒雄	亀田 弘行
熊谷 良雄	高野 公男	長能 正武	濱田 政則	林 春男
村上 處直	村上 雅也	室崎 益輝	宮本 英治	吉井 博明
翠川 三郎				

